

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|----------------------|----|----------------|
| ○事業所名 | りぼんtomony 放課後等デイサービス | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年 1月 13日 | | ～ 2026年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | | (回答者数) |
| ○従業員評価実施期間 | 2026年 1月 13日 | | ～ 2026年 1月 31日 |
| ○従業員評価有効回答数 | (対象者数) | 15 | (回答者数) 12 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 2月 20日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|----------------|
| 1 | 利用者の自立性を重視している | ・利用者のやりたい事や気持ちを聞き楽しめるよう一人一人に応じた支援をしている ・集団活動(集団遊び・調理実習・公園へ出かけるなど)で様々な体験ができるようなプログラムを提供している | |
| 2 | 居場所となる部屋が複数あり お互いに交流する機会が増える | 広い部屋・個室・テラス・花壇など、それぞれの場所での取り組みが体験できそれぞれの利用者・指導員と関われる | |
| 3 | 児童発達支援から中高生まで長期間利用している | 長期に渡り利用者の成長に関わり 継続した支援を行っている | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|----------------------|---|
| 1 | 事業所が2階にある 送迎車駐車場に行くには道路を渡る | 階段の昇降、送迎車の乗り降りに注意が必要 | |
| 2 | 地域との交流がない | 余裕がない | ・系列の保育園との交流ができ始めたので どのような交流ができるかを検討する ・地域との催しなど情報を集める |
| 3 | SNSなどの使った情報発信ができていない | 余裕がない | 操作ができる担当者を中心に流れを作り発信をしていく |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | りぼんtomony 放課後等デイサービス | | 公表日 | | 2026年 2月 26日 | |
|-----------------------------|----|--|----|-----|--|----------------------------|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 9 | 3 | 広いスペースが確保できている。 | 定員的には問題ないがスペースや間取りは考えた方が良い | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 10 | 2 | 人員配置は満たしている。 | 少し職員が足りない時がある | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 7 | 5 | 室内はバリアフリー化している。 | 定員的には問題ないがスペースや間取りは考えた方が良い | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 12 | | 空気洗浄機の稼働、おやつの前後の机のアルコール消毒 | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 11 | 1 | ・個別の部屋が多くてクールダウン・集中しやすい ・個別の部屋を使いたい子どもが複数いると時間を決めて交替できる様にしている | | |
| 業務 改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 9 | 3 | とても細かくて分かりやすい | 情報共有する時間の取り方を考えていく。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 11 | 1 | | 情報共有する時間の取り方を考えていく。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 9 | 3 | 相談しやすい | 情報共有する時間の取り方を考えていく。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | 12 | 実施できていない。 | 今はしていないが考慮中である。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 7 | 5 | | | |
| 適切 な 支 援 の 提 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 8 | 4 | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 8 | 4 | 半年ごとに面談を行いニーズを把握し支援計画を作成している。 | | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 9 | 3 | 職員で意見を出し合い検討している。 | | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 9 | 3 | 共有されている。 | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 8 | 4 | | | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 10 | 2 | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 8 | 4 | スタッフ間で話し合っている。 | | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 8 | 4 | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|----|----|--|----------------------------|
| 供 | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 10 | 2 | | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 9 | 3 | | 情報共有する時間の取り方を考えていく。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 10 | 2 | 支援開始前にミーティングを行い、参加できなかったスタッフには個別で共有している。 | 情報共有する時間の取り方を考えていく。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 12 | | 利用があった子どもの様子はその日にスタッフがそれぞれ気づいた事を記入している | |
| | 23 | 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 10 | 2 | 半年に1回モニタリングを行っている。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 9 | 3 | 保護者の要望と児童の課題を考慮して支援を行っている。 | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 12 | | 利用者の気持ちを聞きながら支援している。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 11 | 1 | 会議には必ず出席し情報の共有に務めている。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 7 | 5 | | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 11 | 1 | | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 8 | 4 | | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 3 | 9 | | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 6 | 6 | | 今後もそのような機会を計画していく。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | | 12 | | 地域の情報を集めどのように活動できるかを考えていく。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 5 | 7 | こども部会に参加している。 | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 10 | 2 | | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6 | 6 | | |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 10 | 2 | | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 11 | 1 | 面談時に確認している。 | |
| 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 10 | 2 | | | |
| 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 11 | 1 | | | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|----|-------------------|----------------------|-----------|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 7 | 5 | りぼんカフェを月一回開催している。 | |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 11 | 1 | 迅速に対応し職員に周知している。 | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 7 | 5 | | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 11 | 1 | | |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 12 | | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 6 | 6 | | 今後検討していく。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 12 | | 各マニュアルを策定し、訓練を行っている。 | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 10 | 2 | 定期的に訓練を実施している。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 10 | 2 | 毎年保護者に確認している。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 9 | 3 | 保護者より指示を受けている。 | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 8 | 4 | | |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 11 | 2 | | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 12 | | その都度共有し再発防止に努めている。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 9 | 3 | | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 7 | 5 | 契約時に説明を行い了承を得ている。 | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 りぼんtomany 放課後等デイサービス

公表日 2026年2月26日

利用児童数

60

回収数

44

| | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|---------------------------|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 36 | 4 | | 4 | ・見てないので ・訪問したことがないため ・広いスペースが確保されていて、いつも休憩できています ・りぼんstepセンターの時より部屋がとても広くなったと思います。 ・引越前よりは広いペースになったのではないかと思います | 現状の取組を継続している。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 32 | 2 | | 10 | ・担当の方がいてくださり、安心して通えています ・子供の行く時間も遅いのでよくわかりません。 ・適切だと思います | 余裕を持たすため求人を行っている。 |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 34 | 2 | | 8 | ・ホワイトボードや絵カードなど視覚的にも分かりやすい空間作りがされている ・訪問したことがないため ・勉強する所、休む所、ホワイトボードの掲示などでわかりやすくしていただいています ・部屋を見学させていただきましたがわかりやすいと思います | 現状の取組を継続しながらさらに環境整備に努めます。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 41 | | | 3 | ・訪問したことがないため ・きれいで、整理整頓されています ・学習スペースと遊ぶスペースがわかれていると聞いたのでよいと思います。 | 現状の取組を継続している。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 42 | 2 | | | ・特性に合わせた声かけを行っていた ・家では気づかないことでも、こちらでは子どもが相談できたり、思春期に応じた対応をさせていただきます。 ・子どもの事をよく見てくださっていると思います。 ・とてもよく観察して頂いて、親が気づかないことまで分かってくれていると思う | 現状の取組を継続している。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 37 | 2 | | 5 | ・HPから支援プログラムを見れず確認できなかった | 現状の取組を継続している。 |
| | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 41 | 3 | | | ・日々の様子を共有しながらモニタリング、話し合いをして次の計画を作っていました。 | 現状の取組を継続している。 |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 40 | 2 | | 1 | 無回答 1 ・本人にはもちろん、親やきょうだいについても支援してもらえる内容になっています | 現状の取組を継続している。 |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 41 | 3 | | | | 現状の取組を継続している。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 29 | 7 | 1 | 7 | ・iチームと5チームの交流などがもつとあれば良いと思います ・夏休みや冬休みにイベントがあり、とても楽しく過ごしていました | 現状の取組を継続している。 |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。 | 5 | 5 | 13 | 21 | ・特に交流の必要性を感じていません ・今のところ特に求めていません | 現状の取組を継続している。 |
| | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 42 | | | 1 | 無回答 1 ・ありました | 現状の取組を継続している。 |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 40 | 3 | 1 | | ・モニタリングやりぼんカフェでの話等でこうしていこうという方向性の説明をさせていただきます ・ありました | 現状の取組を継続している。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 35 | 2 | | 7 | ・月1回のカフェで気分転換、他の保護者さんと情報共有したりしています | 保護者へ更に周知を図るように努める。 |

| | | | | | | | |
|----------|----------------------------|--|----|---|----|---|---|
| 保護者への説明等 | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 41 | 2 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・今日は〇〇をした等、いつも細かく状況を伝えてくださっている ・メールや電話、送迎時にいろいろと連絡できて心強いです ・毎回様子をしっかりとお伝えくださってます ・連絡帳に毎日報告して頂いておりTELで細かく説明して頂く時もあります | 現状の取組を継続している。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 40 | 2 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・都度相談させていただき、すぐ本人と共有しています ・していただいています ・面談はとて役に立っています | 現状の取組を継続している。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 41 | 2 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・先生方の保護者とは違う目線、考え方についていつも助けられています ・思います ・親子共々、励まされています | 現状の取組を継続している。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 24 | 9 | 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・りぼんカフェにいつも行けるわけではないのですが、他の保護者さんの考えや他の校区の情報も知れて、ありがたいです。 ・おしゃべりカフェの開催はありがたいと思います。 ・仕事をしている為交流会にいけておりません | 多くの保護者に参加してもらえるような形や日程を工夫していく。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 39 | 1 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・いつ、何時も相談できる関係性ができているので、いつも早く相談に乗っていただいています ・困った時の相談に乗っていただき助言をいただけることがありがたいと思っています | 保護者へ更に周知を図るように努める。 |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 39 | 3 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・メール、電話など、いつでも連絡できるので、安心です。 | 現状の取組を継続している。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 25 | 5 | 3 | 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・SNSなどあまり見ない為 |
| 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 42 | 2 | | | | 現状の取組を継続している。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 40 | 1 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・何日に訓練すると事前告知してくださいます | 現状の取組を継続している。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 42 | | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎月あります ・火災や地震の避難訓練をよくしてもらえているので安心してきます ・定期的にやって頂いて安心します | 現状の取組を継続している。 |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 38 | 2 | 4 | | 現状の取組を継続している。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 34 | 3 | 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの調子が悪い時すぐに伝えてもらってます | 現状の取組を継続している。 |
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 41 | 2 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが先生方を信頼し、相談できていて、安心していることがわかります。 ・まだ利用が始まったばかりですので、早く慣れてお友達と楽しく過ごせるようになるといいなと思います。 | 現状の取組を継続している。 |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 43 | 1 | | <ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています ・家とは違う、居場所のような感覚です。 | 現状の取組を継続している。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 40 | 4 | | <ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。 ・満足しています ・子どもも親もいつも助けていただいています。感謝です。 ・丁寧に子供の様子を聞いて下さり、ご配慮いただきありがとうございます。 ・これからもよろしくお願いします。 | 現状の取組を継続している。 |